総務省統計研究研修所

総務省統計研究研修所は、統計に関する我が国唯一の専門研修機関であり、国、地方公共団体の職員（教員を含む。）を対象に、統計リテラシーの向上を目的として、様々な研修を実施しています。

2019年度
統計研修のご案内

総務省統計研究研修所

統 計 研 修 へ の お 誘 い

総務省統計研究研修所長

総務省統計研究研修所は、統計に関する我が国唯一の専門研修機関であり、国・地方公共団体等の職員に対し、統計リテラシーの向上などを目的として様々な統計研修を実施しています。

公的統計は、生活や経済の状況を客観的に把握するものであり、政策の立案・遂行・評価に欠くことのできない、行政運営を支える情報基盤です。加えて、今日では、企業、メディア、教育などの様々な分野で活用される、社会を支える情報基盤にもなっています。

また、ICTの進化は、多種多様で膨大な量のデータ分析を可能にする「ビッグデータ」の時代と、情報公開により付加価値の創出を可能にする「オープンデータ」の時代をもたらしています。このような時代には、統計知識や統計的手法の活用が必要不可欠です。

国も地方公共団体も、それぞれ効果的な行政運営を行うためには、統計の有用性を理解し、統計データを活用していく能力、つまり統計リテラシーが以前にも増して強く求められています。

2019年度は、統計法改正等を踏まえ、今後利用の増加が見込まれる公的統計の調査票情報や行政記録情報の使い方を学ぶ「ミクロデータを使う前に」を新規に開講します。また、集合研修・オンライン研修それぞれの特徴を踏まえ、ニーズが高いオンライン研修の充実を図りつつ、研修体系の整理・見直しに取り組んでおり、近年、統計に対して求められている取組に応えたカリキュラムを整備してまいります。

統計人材の育成のためにも、私ども統計研究研修所を御活用ください。

研 修 体 系

初めて統計を学ぶコース

統計入門課程（３課程）

●基本のコースに向けた準備として

統計実務者向け入門

統計利用者向け入門

【オンライン研修】初めて学ぶ統計－公務員のためのオンライン講座－

基本的な知識を学ぶコース

統計基本課程（９課程）

●統計的思考力やデータ分析力を習得できる本科（総合課程）

・公的統計の作成・利用、データ分析に必要な統計の知識・理論・手法

・広範な応用力の育成のため、講義における演習のほか、個人研究、グループ演習で発表手法なども学ぶ

●本科の受講が難しい方に、特定分野の知識・手法が習得できる課程

統計利用の基本　　統計分析の基本

経済統計の基本　　社会・人口統計の基本

調査設計の基本　　GISによる統計活用

【オンライン研修】統計データのできるまで

－統計的推測の基礎①－

－統計的推測の基礎②－

専門的な知識を学ぶコース

統計専門課程（９課程）

●より実務的・実践的かつ高度な知識・手法が習得できる課程

●演習により実務への活用方法を身に付ける

指数に関する研修－鉱工業指数を中心に－　　国民・県民経済計算

人口推計　　産業連関表の作成・分析

地域分析　　経済予測

ミクロデータ分析－Ｒによる統計解析－　　政策立案と統計

政策評価と統計

特別コース

●テーマを限定した統計に関する短期の研修

●統計をめぐる話題・情報に対応したセミナー

2019 年 度 の ト ピ ッ ク ス

データサイエンティストの育成に向けて
～新たな研修を開講します～

**「ミクロデータを使う前に
－ミクロデータの利用のルールと利活用方法を学ぶ」**

○今後活用の増加が見込まれる、公的統計の調査票情報や行政記録情報などのミクロデータを利用するための法的・制度的な知識を学ぶとともに、行政機関での利活用事例を紹介します。

「データサイエンス実践」

○統計データの基本的な分析方法を学ぶ「データサイエンス入門」に続く第２弾として、より応用的な内容やオープンデータを活用した演習を含めた講義を滋賀大学と共催で実施します。

開講時期等の見直し
～都道府県実務担当者の方などからの御意見を踏まえ～

**「国民・県民経済計算」
「指数に関する研修－鉱工業指数を中心に－」**

○実施時期を早期化してほしいという御要望に応え、**６月**に実施します。
※「国民・県民経済計算」の第２回目は2018年度同様、**８月**に実施します。

「産業連関表の作成・分析」

○「平成27年（2015年）産業連関表」公表直後の**７月**に実施します。
○2019年度から、**市町村産業連関表の作成・分析方法**の講義も行います。

「標本設計の基礎」

○実施時期を**７月**に変更します。

利便性向上のために
～受講しやすい環境を整えます～

オンライン研修

受講者アンケートを踏まえ、以下の点を改善いたします。
○研修資料（動画内のスライド）がダウンロードできるようになります。
○「統計データのできるまで－統計的推測の基礎－」を、①標本設計の理論を学びたい方向けと、②統計学の基礎知識を理論的に学びたい方向けとに分けることで、目的に応じた内容を学べるよう改善しました。
○第１回研修の実施時期を１か月早めて、**６月**に実施します。

滋賀大学との共催による研修

○滋賀大学と共催で「教育関係者向けセミナー」及び「データサイエンスセミナー」を開催予定です。
○教育関係者向けセミナーは、私立大学の先生や教育学部の大学生も参加できます。

統計データ利活用センターとの共催による研修

○和歌山県和歌山市にある「統計データ利活用センター」（総務省統計局・独立行政法人統計センター）と共催で研修を実施する予定です。
※日時・内容については、追ってお知らせいたします。

研修風景

オンライン研修画面（イメージ）
講師：独立行政法人統計センター理事長　椿広計
（2019年１月現在）

初めて統計を学ぶコース

統計入門課程　～統計の基礎を学ぶことができる課程～

研修名	研修期間		募集人員	研修概要
【オンライン研修】 初めて学ぶ統計 －公務員のためのオンライン講座－	6月1日(土)～6月30日(日)	各1か月	－	**5時間で統計の初歩を学ぶ** 第1章 統計とは 第2章 データの性質と代表値 第3章 データの分布と相関 第4章 データの見方 第5章 行政運営のための公的統計 web上で参加可能な講義 ＊インターネットに接続し、動画を視聴できる環境が必要
	9月1日(日)～9月30日(月)			
	12月1日(日)～12月31日(火)			
統計実務者向け入門	5月15日(水)～5月16日(木)	各2日間	50	**統計調査の企画や実施の担当に配属されたら、まず受講** ○統計調査の企画設計・実施などの実務的な基礎知識を学ぶ ○演習も実施します。
	6月11日(火)～6月12日(水)		50	
	11月7日(木)～11月8日(金)		40	
	1月16日(木)～1月17日(金)		50	
	3月3日(火)～3月4日(水)		50	
統計利用者向け入門	5月23日(木)～5月24日(金)	各2日間	50	**業務に役立つ統計スキルを身に付ける** ○統計の初歩とデータのまとめ方など、実際の統計データによる利活用の基礎知識を学ぶ ○演習を重視します。
	6月13日(木)～6月14日(金)		50	
	11月14日(木)～11月15日(金)		40	
	2月13日(木)～2月14日(金)		50	
	3月5日(木)～3月6日(金)		50	

基本的な知識を学ぶコース

統計基本課程

～統計的思考力やデータ分析力を習得できる総合課程～

研修名	研修期間		募集人員	研修概要
本科（総合課程）	9月10日(火)～12月11日(水)	3か月	30	**3か月で、未来を担う人材を育成** ○各種行政施策の企画・立案・評価に必要な統計の知識・理論、分析手法を幅広く学ぶ ○社会・経済の実際のデータを用いた演習や分析・研究、統計調査の企画・実施の演習などによる広範な応用力の育成 **○個人でテーマを決めて分析や発表をする個人研究のほか、複数人のグループで統計調査の企画・設計から集計・発表までを行うグループ演習で実務に沿って学ぶ** ○演習を重視します。 ＊ 研修成績が特に優秀な国の職員については、人事院規則に基づく研修昇給の対象となります

～本科の受講が難しい方に、特定分野の知識・手法が習得できる課程～

研修名	研修期間		募集人員	研修概要
【オンライン研修】 統計データのできるまで －統計的推測の基礎①－ 講座を分割し、より受講しやすくしました	6月1日(土)～6月30日(日)	各1か月	－	**標本設計の理論を学ぶ** ・標本調査と母集団推定 ・公的統計の実際 ※受講終了目安：約2時間20分 web上で参加可能な講義 ＊インターネットに接続し、動画を視聴できる環境が必要
	9月1日(日)～9月30日(月)			
	12月1日(日)～12月31日(火)			
【オンライン研修】 統計データのできるまで －統計的推測の基礎②－	10月1日(火)～10月31日(木)	各1か月	－	**統計学の基礎知識を理論的に学ぶ** ・標本と母集団 ・正規分布とは ・様々な分布とその応用 ※受講終了目安：約4時間
	1月1日(水)～1月31日(金)			
統計利用の基本	5月29日(水)～5月31日(金)	3日間	40	**統計の見方と利用法の基本が身に付く** ○主要統計指標の見方や行政の課題に対応した人口・経済統計の活用方法を学ぶ
統計分析の基本	6月18日(火)～6月21日(金)	4日間	40	**演習を通じてデータ分析力を向上** ○基本統計量の統計データの算出・見方、多変量解析などの統計分析手法の基本知識を学ぶ
経済統計の基本	7月3日(水)～7月5日(金)	3日間	30	**経済統計の知識と分析の基本が身に付く** ○マクロ経済統計、消費・物価統計、生産・流通統計などの経済統計の基本知識と分析手法を学ぶ
社会・人口統計の基本	8月8日(木)～8月9日(金)	2日間	40	**社会や地域の状況が分かる、分析できる** ○社会分析の目的、アンケート調査を用いた社会分析、人口統計の見方、人口分析の方法を学ぶ
調査設計の基本 【オンライン研修】統計データのできるまで－統計的推測の基礎①－を受講することで、より理解が深まります	10月7日(月)～10月11日(金)	5日間	30	**グループ演習で調査の企画・設計を体験** ○統計調査の基本、標本設計など調査の企画・設計の理論と実務知識を学ぶ
GISによる統計活用	12月19日(木)～12月20日(金)	2日間	40	**統計データをGISで可視化** ○GIS(地理情報システム)を用いた統計データの可視化と活用の事例を学ぶ ○ビッグデータによる分析事例も紹介

※　研修期間及び研修概要については、変更になる場合があります。

専門的な知識を学ぶコース

統計専門課程　～より実務的・実践的かつ高度な知識・手法が習得できる課程～

研修名	研修期間		募集人員	研修概要
指数に関する研修 －鉱工業指数を中心に－	6月4日(火)午後～6月6日(木)	2.5日間	50	**実務に沿った鉱工業指数の作成・演習** ○鉱工業指数の作成、演習を充実 ○鉱工業指数の利活用方法も紹介
国民・県民経済計算	6月24日(月)～6月28日(金) 8月26日(月)～8月30日(金)	各5日間	各40	**国・地域の経済動向を捉える** ○国民経済計算・県民経済計算の推計方法と分析手法を学ぶ
人口推計	7月8日(月)～7月12日(金)	5日間	40	**人口・世帯・労働力人口を推計する** ○人口の将来推計などを行うための知識と手法を学ぶ ○演習も実施します。
産業連関表の作成・分析	7月22日(月)～7月26日(金)	5日間	40	**産業連関表の仕組みと分析手法をマスター** ○産業連関表作成の仕組み、地域産業連関表作成の方法と演習　など ○産業連関表の知識と分析手法を演習・実例で学ぶ ○市町村産業連関表の推計も紹介
地域分析	9月24日(火)～9月27日(金)	4日間	40	**地域の人口や産業構造を可視化して分析する** ○地域における少子高齢化や人口動向、産業構造の実態を通して、地域分析の知識と分析手法を学ぶ ○GIS（地理情報システム）の活用を学ぶ ○RESAS(地域経済分析システム)を用いた経済・観光などの地域分析を学ぶ
経済予測	1月20日(月)～1月24日(金)	5日間	40	**経済状況や経済波及効果を予測する** ○各種経済統計データを用いた経済予測のための実践的な知識・手法を学ぶ
ミクロデータ分析 －Rによる統計解析－	2月4日(火)～2月7日(金)	4日間	30	**身近にあるデータによる分析・活用の実践** ○ミクロデータの分析のための知識と技術を学ぶ ○擬似ミクロデータを用いた演習 *統計解析ソフトRを使用
政策立案と統計	2月17日(月)～2月19日(水)	3日間	40	**施策の企画・立案への統計の活用** ○政策立案に必要な統計の知識・理論、統計が政策立案に活かされた事例等を学ぶ
政策評価と統計	2月20日(木)～2月21日(金)	2日間	40	**政策評価は統計の活用から** ○行政評価に必要な統計の知識・理論を学ぶ ○アンケートの調査・集計・解析を演習する

特別コース

＊テーマを限定した統計に関する短期の研修　　＊統計をめぐる話題・情報に対応したセミナー

研修名	研修期間		募集人員	研修概要
標本設計の基礎 【オンライン研修】統計データのできるまで－統計的推測の基礎①－を受講することで、より理解が深まります	7月17日(水)午後～7月18日(木)	1.5日間	40	**標本調査の企画にいかせる** ○標本設計の考え方、標本抽出の手法、演習を通して標本誤差を理解する
データサイエンス入門	8月21日(水)～8月22日(木)	2日間	40	**データサイエンティストの第一歩！** ○様々なデータ形式による統計分析方法を学ぶ ○モデルを用いた仮説検証の演習
統計オープンデータ利活用	8月6日(火)	1日	40	**演習を通してAPI機能を理解する** ○API機能によるオープンデータの利用例・活用法を学ぶ
【新規講座】 ミクロデータを使う前に －ミクロデータの利用のルールと利活用方法を学ぶ－	9月3日(火)	1日	50	**ミクロデータを利用するための基本はここから** ○ミクロデータを利用するための法的・制度的な知識を学ぶ ○行政機関での利活用事例の紹介
ミクロデータ分析のためのプログラミング －統計解析ソフトRの利用方法－	11月28日（木）午後～ 11月29日(金)	1.5日間	30	**ミクロデータ分析のための第一歩！** ○Rプログラムの解説、Rの利用の基礎、Rによる加工・集計・グラフ作成、疑似データを用いた演習を行う *統計解析ソフトRを使用
ビッグデータ利活用 －基礎から応用まで－	1月29日(水)～1月30日(木)	2日	40	**ビッグデータの基礎から応用までを学ぶ** ○公的統計におけるビッグデータ、民間のビッグデータの現状、事例等を紹介 ○ビッグデータを活用する際の注意点、情報処理の方法等、より実践的な内容
都道府県統計主管課 新任管理者セミナー　統計局	4月9日（火）午後～ 4月10日（水）午前	計1日	30	**【都道府県の職員を対象】** ○統計制度と統計行政、地方行政と統計、統計調査の実施と活用
統計指導者講習会　中央研修　統計局	7月29日(月)午後～ 7月30日(火)	計1日	70	**【都道府県の職員を対象】** ○児童・生徒の統計指導に携わる教員等が対象 ○統計への理解を深め、統計指導を充実させるための取組を統計研究研修所がバックアップ
【滋賀大学との共催セミナー】 教育関係者向けセミナー　滋賀大学	8月2日(金) 8月19日（月）	各1日	40 35	**【東日本の職員を対象】** ○統計に関する授業に役立つヒントを紹介 ○私立学校の教員の方も受講可能 **【西日本の職員を対象】** ○統計に関する授業に役立つヒントを紹介 ○私立学校の教員の方も受講可能
【新規講座：滋賀大学との共催セミナー】 データサイエンス実践	8月23日（金）	1日	40	**「データサイエンス入門」に続く第2弾** ○データサイエンス入門よりも発展的な分析方法を学ぶ ○オープンデータなどを活用した演習
【滋賀大学との共催セミナー】 データサイエンスセミナー　滋賀大学	9月（予定）	1日	30	**演習を通じてデータサイエンスを学ぶ** ○データサイエンス力向上のためのセミナー ○オープンデータ活用の演習

※　このほか、和歌山県和歌山市にある「統計データ利活用センター」でも研修を実施する予定です。

2019 年 度　統 計 研 修 日 程 表

		研　修　名	期間	募集人員	2019年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020 1月	2月	3月
初めて統計を学ぶコース	統計入門課程	【オンライン研修】 初めて学ぶ統計 －公務員のためのオンライン講座－	各１か月	-			6/1～ 6/30			9/1～ 9/30			12/1～ 12/31			
		統計実務者向け入門	各２日間	各40又は50		5/15-16	6/11-12					11/7-8		1/16-17		3/3-4
		統計利用者向け入門	各２日間	各40又は50		5/23-24	6/13-14					11/14-15			2/13-14	3/5-6
基本的な知識を学ぶコース	統計基本課程	本科（総合課程）	３か月	30						9/10～12/11						
		【オンライン研修】 統計データのできるまで －統計的推測の基礎①－	各１か月	-			6/1～ 6/30			9/1～ 9/30			12/1～ 12/31			
		【オンライン研修】 統計データのできるまで －統計的推測の基礎②－	各１か月	-							10/1～ 10/31			1/1～ 1/31		
		統計利用の基本	３日間	40		5/29-31										
		統計分析の基本	４日間	40			6/18-21									
		経済統計の基本	３日間	30				7/3-5								
		社会・人口統計の基本	２日間	40					8/8-9							
		調査設計の基本	５日間	30							10/7-11					
		GISによる統計活用	２日間	40									12/19-20			
専門的な知識を学ぶコース	統計専門課程	指数に関する研修 －鉱工業指数を中心に－	2.5日間	50			6/4-6									
		国民・県民経済計算	各５日間	各40			6/24-28		8/26-30							
		人口推計	５日間	40				7/8-12								
		産業連関表の作成・分析	５日間	40				7/22-26								
		地域分析	４日間	40						9/24-27						
		経済予測	５日間	40										1/20-24		
		ミクロデータ分析 －Rによる統計解析－	４日間	30											2/4-7	
		政策立案と統計	３日間	40											2/17-19	
		政策評価と統計	２日間	40											2/20-21	
特別コース		標本設計の基礎	1.5日間	40				7/17-18								
		データサイエンス入門	２日間	40					8/21-22							
		統計オープンデータ利活用	１日	40					8/6							
		ミクロデータを使う前に －ミクロデータの利用のルールと利活用方法を学ぶ－	１日	50						9/3						
		ミクロデータ分析のためのプログラミング－統計解析ソフトRの利用方法－	1.5日間	30								11/28-29				
		ビッグデータ利活用 －基礎から応用まで－	２日	40										1/29-30		
		都道府県統計主管課 新任管理者セミナー【統計局】	計１日	30	4/9-10											
		統計指導者講習会　中央研修 【統計局】	計1日	70				7/29-30								
		【滋賀大学との共催セミナー】 教育関係者向けセミナー	１日	40					8/2 （研修所）							
			１日	35					8/19 （滋賀大学）							
		【滋賀大学との共催セミナー】 データサイエンス実践	１日	40					8/23 （研修所）							
		【滋賀大学との共催セミナー】 データサイエンスセミナー	１日	30						9月（予定）（滋賀大学）						

注）研修日程及び研修内容は、変更になる場合があります。

研 修 生 宿 泊 施 設

研修生は、統計研究研修所の敷地内にある宿泊施設をリネン代の実費負担のみで利用できます。
ただし、受入れ人数には、限りがあります。

（宿泊施設の外観）

【セキュリティー】

● 統計研究研修所の建物・宿泊棟は、監視員が24時間常駐しています。
● 宿泊施設への出入りは、専用のICカードでセキュリティーチェックを行い、宿泊者以外は立ち入ることができません。

【宿泊施設の設備】

● 宿泊施設の「寮室」は個室で、次の設備等が備わっています。

【施設】
- ベッド（リネンはセット済）
- 机、椅子
- ユニットバス（トイレあり）
- 収納棚

【備品】

・電気スタンド	・ドライヤー
・電気ポット	・エアコン
・防災ラジオ	・アラーム付き時計

（宿泊施設の室内）

● 共同で使用できるものとして、次のものがあります。
- 冷蔵庫、掃除機（各階）
- 洗濯機、衣類乾燥機、アイロン
  （洗濯室：2階男性専用、3階女性専用）
- テレビ（食堂、談話コーナー）

（宿泊施設の廊下）

【利用上の留意点】

● 1週間ごとにリネン代（500円程度）の実費負担が必要です。
● 研修開始日の前日が平日で、16時30分から17時までの受付時間に来所できる場合は、事前申込みにより前泊が可能です。
● 研修最終日の後泊はできません。
● 食事の提供は行っていません。食事は各自で御用意ください。
● 身の回りの品（タオル、シャンプー、石けん類、スリッパ等）は、各自で御用意ください。

応 募 方 法

国家公務員・地方公務員（教員を含む。）が対象です。
応募には、各機関長からの推薦が必要です。所属機関の研修担当窓口経由でお申し込みください。
応募に関する詳細は、統計研究研修所が所属機関の研修担当に別途お送りする「統計研修の募集要項」を御参照ください。

統 計 研 修 ポ ー タ ル サ イ ト の 御 案 内

統計研究研修所では、国家公務員及び地方公務員の統計研修の受講を案内及びサポートするため、政府統計共同利用システム内に統計研修ポータルサイトを構築しております。
EBPMの推進に資する「統計」に関する基礎的知識を必要とする一般職員や統計業務を担当する職員、統計データを利活用して業務を行う職員の方は、是非こちらのサイトを御覧いただき、各種業務に適した統計研修の受講をお願いします。

【ポータルサイト掲載項目（主なもの）】
〇統計研修一覧（シラバス、開催予定、募集案内等）
〇統計担当者向けの参考資料
〇統計研究研修所の紹介

[統計研修ポータルサイト（統計研修ひろば）]
URL：https://t-kensyu.sbj.nstac.hq.admix.go.jp/portal/index.html

ア ク セ ス

所在地
〒185－0024
東京都国分寺市泉町2－11－16

交通
JR中央線・武蔵野線
「西国分寺」駅下車
南口から徒歩約6分

問 合 せ

【統計研修の受講に関して】
総務省統計研究研修所　研修企画課企画係
（電　話）　０４２－３２０－５８７４
（ＦＡＸ）　０４２－３２０－５８２５
（メール）　o-kenkikaku@soumu.go.jp

【統計相談 統計研修アドバイス】
各府省や都道府県等で主催する研修やセミナーについての相談を受け付けています。